[参考資料]

1．原料費調整制度の概要

・原料費調整制度は、LNGとLPGの輸入価格（貿易統計値）の変動に応じて、
毎月、従量料金単価（1㎥あたりの単価） を調整する制度です。

・基準平均原料価格（83,350円／ﾄﾝ）と平均原料価格（3～5ヶ月前の3ヶ月間のLNGとLPGの輸入価格）の差額100円 につき、
1㎥あたり 0.081円（税抜）調整します。

2．平均的なガス使用量（31㎥/月）のご家庭のガス料金（平成29年4月検針分）

（1）平均原料価格の算定

＜LNG平均輸入価格＞ ＜LPG平均輸入価格＞

42,650 （円/ﾄﾝ） × 0.9576 ＋ 47,510 （円/ﾄﾝ） × 0.0466 ＝ 43,055.606 （円/ﾄﾝ）

⇒ 43,060 （円/ﾄﾝ） ※10円未満を四捨五入

（2）平均原料価格と基準平均原料価格との差額（原料価格変動額）の算定

＜基準平均原料価格＞ ＜平均原料価格＞

83,350 （円/ﾄﾝ） － 43,060 （円/ﾄﾝ） ＝ 40,290 （円/ﾄﾝ）

⇒ 40,200 （円/ﾄﾝ） ※100円未満を切捨て

（3）従量料金単価調整額の算定

＜原料価格変動額＞ ＜消費税率＞

40,200 （円/ﾄﾝ） × 0.081 （円/㎥） ÷ 100 （円/ﾄﾝ） × （ 1 ＋ 0.08 ） ＝ 35.16696 （円/㎥）

⇒ 35.17 （円/㎥） ※小数点第3位以下を切上げ

（4）従量料金単価（税込）の算定（一般ガス供給約款 料金表Bの場合）

＜基準単位料金＞ ＜従量料金単価調整額＞

165.96 （円/㎥） － 35.17 （円/㎥） ＝ 130.79 （円/㎥）

（参 考） 平成29年3月検針分の従量料金単価との比較

＜平成29年4月の従量料金単価＞ ＜平成29年3月の従量料金単価＞

130.79 （円/㎥） － 128.78 （円/㎥） ＝ ＋2.01 （円/㎥）

（5）ガス料金（平成29年4月検針分、税込）

＜基本料金＞ ＜従量料金単価＞ ＜ガス使用量＞

1,560.00 （円/月） ＋ 130.79 （円/㎥） × 31（㎥/月） ＝ 5,614.49 （円/月）

⇒ 5,614 （円/月） ※1円未満を切捨て

以 上